

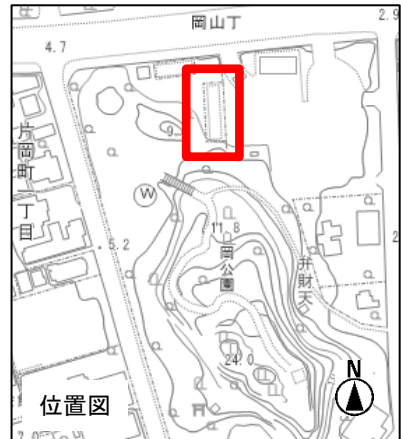


令和5年2月8日

担当課	和歌山城整備企画課
担当者	柳
電話	(073) 435-1044
内線	3815

岡公園への設置から50周年を記念して 蒸気機関車(C57型119号)の運転室を公開します

岡公園に展示されている蒸気機関車(C57型119号)が、昭和48年2月11日に岡公園に設置されてから50周年を迎えることを記念し、次のとおり蒸気機関車の運転室の公開を行います。



▲当時蒸気機関車を運んでいる様子 (きのくに C57119 SL 保存会提供)

日時：令和5年2月11日(土) 13:00～15:00

※荒天中止(中止の場合は午前11:00頃に和歌山城公式HPに掲載します。)

場所：和歌山市岡山丁 岡公園内(蒸気機関車の展示スペース)

内容：蒸気機関車(C57型119号)の一般開放及び内部公開
(運転室に入ったり、蒸気機関車と間近に写真撮影等ができます。)

その他：当日の運営は、日頃から蒸気機関車等の整備ボランティアを行っている「きのくに C57119 SL 保存会」の方々の協力により実施します。

運転室の公開については、毎年こどもの日(5月5日)に行っていましたが、コロナ禍により近年は実施しておらず、今回は令和元年5月以来の公開となります。

【C57形蒸気機関車(C57型119号)の沿革】

三菱重工業(株)が製造し、昭和14年11月12日に完成。大阪や鹿児島などを廻り、昭和34年5月8日和歌山機関区に配属となり、紀勢線と和歌山線を走行していた。

昭和47年3月14日に役目を終え、昭和48年2月から岡公園で展示されている。(同2月11日に岡公園内に設置され、翌12日に作業完了)

初走行からの総走行距離は2,564,698.8kmで、地球の赤道を60回以上廻った距離に相当する。